

福島県交通安全協会活動トピックス

令和4年4月4日

窓口業務11年ぶりに再開

浪江地区安協が双葉署浪江分庁舎で

浪江地区交通安全協会は、東日本大震災と原発事故の影響で窓口業務を休止していたが、4月1日から11年ぶりに再開しました。浪江町や葛尾村の住民が徐々に帰還し、双葉町も復興拠点整備が進んでいることから、帰還者の利便性向上を図るため、収入証紙の販売や運転免許更新手続きの補助業務等を行います。再開に当たり吉田都美さんに長沼克往会長や県交通安全協会の佐藤正人専務理事から辞令が交付されました。双葉警察署の黒澤毅署長、浪江分庁舎の小池信也所長が立ち合いました。長沼会長は「復興のためにもいままで以上に交通安全活動に取り組んでいく」と述べられました。



「わたります 止まるやさしさ ありがとう」